

⑤ 糖尿病検査方法を検討する必要がある。

⑥ 五十歳以上の者の喫煙指数（喫煙年数×一日の本数）が、六百以上の方に対しては、喀痰細胞診が必要である。

以上のおり人間ドックに係る検査方法、検査項目等について、ご指導をいただきました。

また、単に死亡者が多いだけでは、病気を完全に理解できず、正確な結論を出すことはできない。統計学上五年以上のデータを見なければ、傾向をつかむことはできないとの指摘もありました。

おわりに

病気は年齢、性別、環境及び健康診断の受診機会の有無並びに疾病に対する意識等と密接な関連があります。

循環器系の疾患は、高齢になるにつれて受診率が高くなり、呼吸器系の疾患は、逆に低くなっています。また、男性については、アルコール、タバコ、ストレス等に起因する高血圧性疾患、消化器系の疾患が多くみられます。女性については、女性特有の妊娠・分娩及び産じよくの合併症のほか、男性と比較して泌尿生殖器系の疾患、インフルエンザ等の呼吸器系の疾患が多いようです。

表11 器官別検診検査項目

検査区分	器 官 別 検 診 検 査 項 目		
	消化器 (A) コース	消化器 (B) コース	循環・呼吸器コース
身体計測 内科診察	問診	問診	問診 身長・体重の計測
血液検査			血液型 (A B O, R H) 赤血球、白血球、血色素、ヘマトクリット、 血沈、血液像、血小板、R A
呼吸器検査			胸部X線撮影 (直接、二方向) スパイログラム、喀痰細胞診
循環器検査			血圧測定、心電図、H D L - コレストロール コレステロール、トリグリセライド、C P K、 心臓超音波検査
腎臓検査			検尿 (蛋白、糖、沈渣、ウロビリノーゲン)、 尿素窒素、クレアチニン、アミラーゼ
胃腸検査	上部消化管造影又は胃内視鏡		
肝・胆道系の形態検査	肝・胆道系超音波検査	肝・胆道系超音波検査	
肝機能検査	血清蛋白量、A / G 比、血清ビリルビン、 G O T、G P T、アルカリフォスファターゼ、 コリンエステラーゼ、r - G T P、L D H、 アミラーゼ、Z T T、H B 抗原	血清蛋白量、A / G 比、血清ビリルビン、 G O T、G P T、アルカリフォスファターゼ、 コリンエステラーゼ、r - G T P、L D H、 アミラーゼ、Z T T、H B 抗原	N a、K、C l、C a
痛風検査			尿酸
肛門・大腸検査	便潜血	肛門指診、便潜血、 大腸造影	
眼科診察			眼底・眼圧検査
総合診断	結果の通知 生活指導	結果の通知 生活指導	結果の通知 生活指導

医療費についてみますと、男女ともに高額疾患は、新生物であります。また、入院、外来を併せた総数の一件当たりの金額では、全国平均より百三円 (〇・七パーセント) と僅かに下回っていること等が実態として明らかになりました。

以上、分析第一段階の結果ですが、受診率が高く、かつ医療費も高く生命を危うくする疾病について、早急な対応を検討しておりましたところ、昭和六十二年十一月二十六日、公立学校共済組合保健事業検討委員会 (委員長福島県教育委員会教育長佐藤昌志) から成人病予防健診事業の拡充についての答申が出されました。これによりまずと、成人病予防健診事業をより一層拡充するため「器官別検診」の導入が掲げられています。これを受けて医療費分析結果を基本として (財) 福島県保健衛生協会並びに公立学校共済組合東北中央病院からの指導事項を踏まえ、表11のとおり人間ドックに、新たに昭和六十三年度から器官別検診を実施したところとです。

なお、現在の医学では、殆どの疾病が早期発見、早期治療により治癒しております。教職員の健康は、本人だけのものではなく、家庭の幸せ、児童生徒の精神面の安定という重要な意義を持っていることを認識し、自分の健康は自分で守るといふ、セルフ・ケア (自己管理) に努めていただきたいと念願するものです。